

物流部門における取組みの効果

業種	エネルギー使用量	CO2 排出量削減効果	輸送量あたりのCO2 排出量	輸送量あたりのエネルギー使用量
電気事業 連合会	2000年度 3.2万kl→ 2010年度 2.6万kl	1.3万 t-CO2		
日本ガス協会	2003年度 189TJ→ 2011年度 169TJ	0.14万 t-CO2		
日本鉄鋼連盟				2005年度 65kg/千t-km→ 2010年度 44kg/千t-km
日本化学 工業協会	2006年度 19,873TJ→ 2011年度 17,669TJ	14万 t-CO2		
日本製紙 連合会	2011年度 8,091TJ→ 2012年度 8,012TJ	0.3万 t-CO2		
セメント協会			タンカー:2011年度に 2000年度比6.9%削減 バラトラック:2011 年度に2000年度比 7.6%削減	
日本自動車工業 会・日本自動車車体 工業会			2006年度 0.120t/t-km→ 2011年度 0.104 t/t-km	
日本自動車部品工 業会	2007年度 22.2MJ→ 2011年度 17.0MJ	1.4万 t-CO2		2007年度 127.6kg/t-km→ 2011年度 110.5kg/t-km
板硝子協 会	2007年度 787,972,707MJ→ 2011年度 507,106,809MJ	1.9万 t-CO2		
日本伸銅協会	2005年度 0.83千kl→ 2011年度 0.72千kl	280t-CO 2	2005年度 0.165kg/t-km→ 2011年度 0.156kg/t-km	2005年度 0.062l/t-km→ 2010年度 0.058l/t-km
全国清涼 飲料工業 会	2010年度 37.5千kl→ 2011年度 35.8千kl		2010年度 0.0525kg/t-km→ 2011年度 0.0491kg/t-km	2010年度 0.0198l/t-km→ 2011年度 0.0185l/t-km
日本LP ガス協会	2006年度 1,696,560千MJ→ 2010年度 1,072,012MJ		2006年度 0.08kg/t-km→ 2010年度 0.07kg/t-km	
石灰石鋳 業協会	2005年度 3.0千kl→ 2011年度 1.7千kl	0.3万 t-CO2	2005年度 0.165kg/t-km→ 2011年度 0.156kg/t-km	

以上